

平成 30 年度 渡島の研究活動

研修部長 森町立尾白内小学校
校長 池田 克己

1. はじめに

渡島小中学校長会は、第15期2か年研究を踏襲した継続研究として本年度より第16期2か年研究として研究主題を「未来に向かって 心豊かにたくましく生きる子どもを育てる渡島小中学校教育の推進」とし、1年次目の研究を進めている。

子どもが自らの未来を切り拓いていけるような豊かな人間性と社会性を身に付け、自主・自立(律)的に生きていくための基礎を培うことが重要であるとおさえ、研究推進を図っている。



2. 研究計画

(1) 研究主題・副主題

「未来に向かって 心豊かにたくましく生きる子どもを育てる渡島小中学校教育の推進」
～ふるさとを愛し、ともに支え合い、新しい時代を担う学びを育む学校経営～

(2) 研究の方針

- ① 校長の指導性を発揮すべき課題に関して、実践的・実証的で、前向きな研究推進を図る。
- ② 関係各機関や諸団体との連携・協力を確立していくことができる発展的な研究とする。
- ③ P D C A サイクルを踏まえ、効果的な研究推進を保障することによって、継続的に積み上げ、評価・工夫・改善を図る研究とする。
- ④ 学校経営者としての説明責任を果たせるような校長となるよう、日々自己研鑽に努める。
- ⑤ 新たな取組に対して進化・深化する学校の創造に向けて、経営・対策・情報の各部との連携・協力を図り、研究の実践化や日常化・常態化に努める。

(3) 研究の方法

- ① 研究期間は、平成30年度から平成31年度までの2か年研究とする。
- ② 年次の研究のねらい

《1年次》	研究課題に関する理論研究	自校における学校経営上の課題把握
《2年次》	ブロック研究の充実	成果の確認と検証

3. 研究の概要と研究活動

(1) 研究部通信の発行

研究推進のための「手引き」として、「研修部通信」を発行し、全会員に配付する。

(2) ブロック研究及び研究分担

渡島小中学校長会の研究は、四つの研究課題を設定して研究を推進する。研修部は「教育の今日的な課題」の究明に向け、管内の地域を三つに分けたブロックでは「組織・連携」「教育課程」「指導・育成」に関する各分野の課題を担当し、2か年計画で組織的にブロックごとの研究を推進する。

(3) 「第42回渡島小中学校長会研究大会」の開催

- ① 期日 平成30年11月17日(土)
- ② 会場 フォーポイントバイシェラトン函館 <函館市若松町14番10号>
- ③ 日程 開会式 研修部【趣旨説明・全体提言(全連小北海道大会の報告)】
課題別分科会 報告・講評 講演 閉会式 ※教育懇談会
- ④ 講演 演題 「一途一心の野球道」
講師 日本野球機構審判技術指導員 山崎夏生氏
- ⑤ 研修部全体提言
小学校部会 「これからの学校運営を担うリーダー育成と校長の在り方」
～キャリアステージにおける校長のリーダーシップ及び
組織的な管理職人材育成の推進～
- ⑥ 課題別分科会
 - ◎第1分科会 【第1ブロック：松前町・福島町・知内町・木古内町】
 - 研究課題 「教育課程に関する研究」
年次の課題 社会に開かれた教育課程を進める学校づくりはどうあるべきか。
 - 討議の柱 「社会に開かれた教育課程」推進に向けた組織全体の指導力の向上を図るための校長の関わり
 - 提言者 知内町立知内中学校長 仲井靖典
 - ◎第2分科会 【第2ブロック：北斗市・七飯町・鹿部町】
 - 研究課題 「指導・育成に関する研究」
年次の課題 学校の教育力を高める人材の指導・育成はどうあるべきか
 - 討議の柱 新学習指導要領に対応する教職員の意識改革を推進するための校長のリーダーシップの在り方
 - 提言者 七飯町立東大沼小学校長 後藤昌樹
 - ◎第3分科会 【第3ブロック：森町・八雲町・長万部町】
 - 研究課題 「組織・連携に関する研究」
年次の課題 経営ビジョンの実現をめざす学校の組織・連携はどうあるべきか
 - 討議の柱 学校課題の解決に近づく異校種間連携と校長の関わり
 - 提言者 森町立砂原中学校長 加賀亨

4. おわりに

本校長会の研修・研究面では、ブロック研究と研修部研究が2本の大きな柱になっている。ブロック研究は、第16期2か年継続研究の1年次として、課題解決のための校長としての方策や方略を提示し合い、主題の究明等に向けて組織的・計画的に研究を推進してきた。研修部小学校部会では、第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会第8分科会「リーダー育成」において、前年度の北海道小学校長会教育研究宗谷・稚内大会での提言とこれまで渡島小中学校長会での組織的な取組をもとに、「キャリアステージにおける校長のリーダーシップ及び組織的な管理職人材育成の推進」と題した提言を行った。次年度は、これまで2年間進めてきた実践研究をもとに、第62回の胆振大会においてリーダー育成分科会での提言発表が予定されている。

本年度までの研究の成果を継承しつつ、新たな研究課題の究明に向けて渡島小中学校長会が一丸となった研究の推進を目標としている。